

令和4年度 第1回高根沢町総合戦略推進会議記録

1. 開催日時 : 令和4年7月 22 日(金) 10 時 30 分～12 時 05 分
2. 開催場所 : 高根沢町役場第1・2会議室
3. 会議の趣旨 : (1)第2期高根沢町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗報告  
(2)高根沢町地域経営計画 2016 後期計画の進捗報告

4. 出席者

(構成委員)

部門	所 属	職 名	氏 名	備 考
産業	高根沢町農業士会	会 長	山 本 容 子	
産業	高根沢町経済懇話会	会 長	束 原 正 記	
官公庁	高根沢町議会	副議長	加 藤 章	
官公庁	高根沢町議会	まちづくり常任 委員会委員長	齋 藤 武 男	
官公庁	高根沢町教育委員会	委 員	齋 藤 君 世	
学術	宇都宮大学地域デザイン科学部	准教授	佐 藤 栄 治	
金融	栃木銀行宝積寺支店	支店長	安 達 宏 夫	
民間	高根沢町自治会連合会	会 長	牧 恒 男	
民間	高根沢町人権擁護委員会	委 員	永 井 弘 美	
民間	(有)山崎新聞店	代 表	山 崎 周	
官公庁	高根沢町	町 長	加 藤 公 博	座 長
官公庁	高根沢町企画課	課 長	山 本 忠 男	

(事務局)

高根沢町企画課	課長補佐	鈴木基郎	司会
	係長	黒崎浩平	説明
	主事	田代真也	記録

## 5. 質疑応答内容

### (1) 第2期高根沢町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗報告

(質問・意見)

- 県防犯メールは、地区を指定してそのエリアの情報を受け取ることができるようになっている。このメール内で町の情報をテーマごとに発信してはどうか。
- 町の情報をテーマごとに受け取ったり、申請等を行ったりすることができる町民アプリのようなものがあると良い。
- 主婦層の間でポイ活(ポイント活動)が流行っている。情報へのアクセスに対するインセンティブとしてポイントを活用してはどうか。
- カーボンニュートラルについても、情報発信と関連させた取組(フードシェアリングや、フードロス削減のためにタイムセール情報を発信する等)が始まりつつある。また、ポイント事業についても、いくつかあるポイントを一元化するなどの取組が進んでいる。
- ⇒ コストコでは、会員向けにタイムセールの情報を流し、フードロスを防ごうとしている。アプリ等を介した情報提供の一元化については、当町においても大いに研究の余地がある。
  
- 元気あっぷむらの道の駅登録による効果をどう捉えているか。
- ⇒ 道の駅登録により元気あっぷむらを主目的として来訪する方が増加しており、売上増、宿泊者数増に貢献している。また、道の駅登録とグランピング施設という2つの要素が合わさることで大きな注目が集まり、在京キー局をはじめとする多くのメディアに取り上げられることに成功した。
- 元気あっぷむらをバリアフリー化し、障がい者の方でも使いやすい施設にするべきでは。
- ⇒ 元気あっぷむらにおいても、バリアフリー化という視点を取り入れなければならないと考えている。しかし、町には他にもバリアフリー化を含め修繕すべき多くの施設があり、また、元気あっぷむらの維持管理や修繕には平均して毎年1億円かかると試算されている。加えて、維持管理や修繕に活用できる国の補助制度もない状況である。
- 元気あっぷむらにおける次期指定管理者の選定についてはどのように考えているか。
- ⇒ 今の運営が最善だとは考えていない。昨年度サウンディング調査を実施し、現指定管理者以外から施設の利活用に関して意見聴取を行ったところ。来年夏までには次期指定管理者の選定を進める必要があるが、現指定管理者が自動で継続するというわけではない。

### (2) 高根沢町地域経営計画 2016 後期計画の進捗報告

(質問・意見)

- 現在マイナポイント第2弾が実施中であるが、マイナンバーカードの普及が進まない原因は何か。
- ⇒ カードのメリットが少ないと考えている人が多い。カードの利便性やサービスが充実すれば交付率も伸びていくと思われる。
  
- キリンビール跡地にマニー本社が移転することとなったが、計画は予定通りに進んでいるのか。
- ⇒ 移転に関する情報は企業の機密情報であり、町にも密に連絡が来ているわけではない。
  
- 政策分野1(子ども・教育・生涯学習分野)に関連して、子どもたちの保護者から、「那須塩原市図書館みるる」(座る場所がたくさんあり、カフェが併設され、親子やカップルで楽しめる施設)のような、子育て世帯の居場所となる場所が欲しいという要望をよくいただいている。今後の町の公共施設整備の計画の中で、ほんの少しでもそういった視点を取り入れていただけると有難い。
- 町内の子育て世帯の方から、町にカフェがないとよく言われる。子供連れで行ける場所がないということもあるが、子供が騒いでも大丈夫な雰囲気づくりという視点も施策の中にあると良い。
- ⇒ 数年前に図書館中央館の整備を行った際、カフェを併設し、いこいの場所として図書館を活用しようとしたが、許可が下りず断念したという経緯がある。これからの10年間で、新庁舎や小中学校をはじめ、耐用年数が経過している多くの施設を更新しなければならない。箱物としての在り方はもちろん、時代の大きな変化の中で、環境、人口動態、財政を含めてどう更新していくか考えなければならない。
  
- スポーツ振興の観点から、体育館へ大型扇風機やエアコンを導入してはどうか。

- 体育館は避難所としても活用するため、災害時の町民の健康や安全を守るという観点からも設置をお願いしたい。マイタイムラインの効果もあり、防災意識の高い子供たちが育っている。行政としても町民の安全のために取り組んでいるという姿勢があると良い。
- ⇒ 教育委員会に対して、体育館へのエアコン整備を優先するように伝えている。

以 上